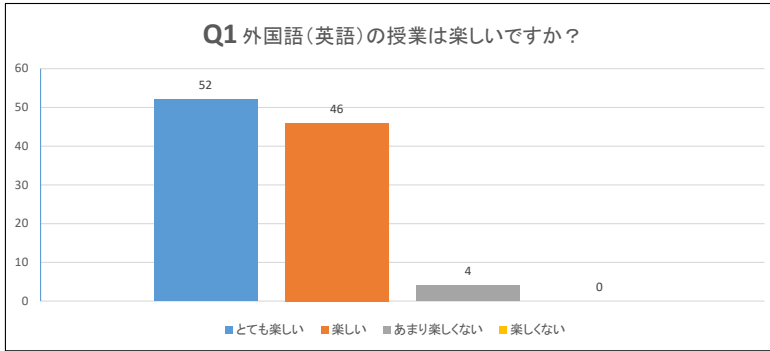
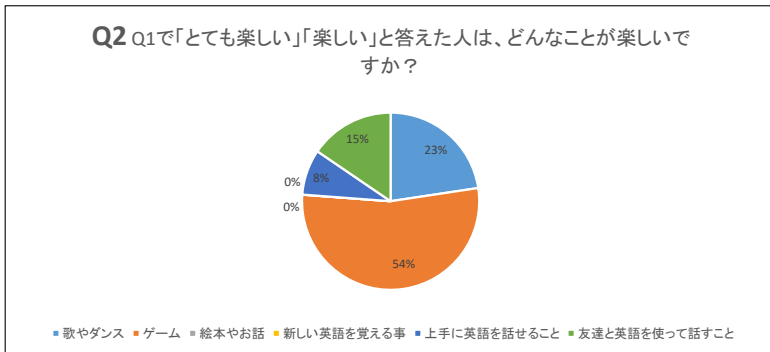


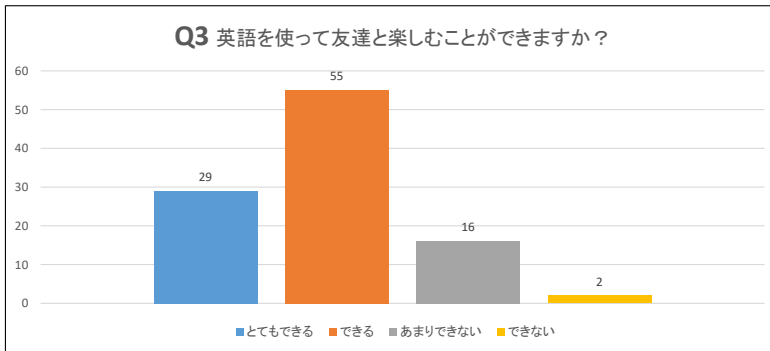
令和4年度外国語(英語)の授業に関する児童用アンケート調査結果の分析・考察(小野部田小学校)



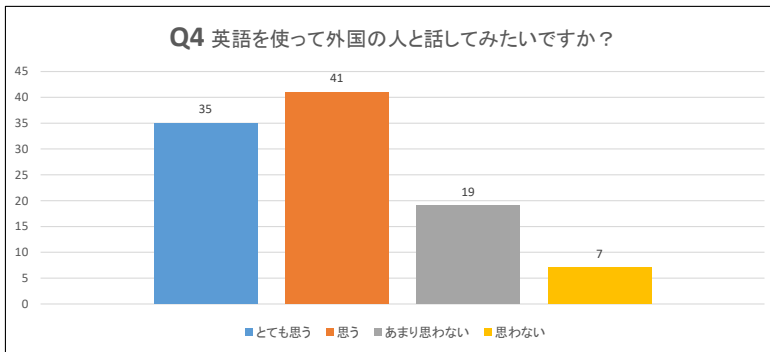
【Q1について】
 ・外国語(英語)の授業が「とても楽しい」「楽しい」と答えた児童が98人(全校児童102人)おり、多くの児童が外国語(英語)の学習を楽しめてきており、授業に意欲的に取り組んでいると考えられる。
 ・あまり楽しくないと答えた児童が4人おり、授業において、全員が活動できるような実態に沿った学習活動を工夫したり、個別に指導する場や児童がお互いに学び合う場の確保をしていきたい。



【Q2について】
 ・外国語(英語)の授業において、77%の児童が、歌やダンス、ゲーム等の活動を楽しんでいる。音楽や身体表現、ゲーム的な要素を取り入れることで、外国語(英語)の学習に対する抵抗感を減らすことができ、主体的に学習に取り組んでいると考えられるので、今後も積極的に取り入れていきたい。
 ・23%の児童が、「友達と英語を使って話すこと」や「英語を上手に話せること」等英語を使って会話することに楽しさを感じている。今後も、外国語(英語)を使った言語活動そのものを楽しみと感じることができるような授業づくりを行っていきたい。



【Q3について】
 ・「英語を使って友達と楽しむことができる」と答えた児童が84人おり、多くの児童が外国語(英語)の授業等で友達と英語を使った会話を積極的に行っていると考えられる。
 ・あまりできない、できないと答えた児童が18人いる。今後は、授業において、授業の始めに、日常生活場面を設定した短く簡単な対話活動を継続的に取り組むことで、外国語(英語)を使うことを楽しめるようにしていきたい。



【Q4について】
 ・「英語を使って外国の人と話してみたい」と答えている児童が76人おり、外国語(英語)の授業等におけるALTとの会話活動等の経験を通して、多くの児童が外国語の人と英語を使って話すことに意欲的になっている児童が多いと考えられる。
 ・26人の児童があまり思わない、思わないと答えている。外国語(英語)を学習して、習得した力を授業以外でも使ってみようと思えるように、授業で、より具体的な時、場所、シチュエーション等を設定した対話活動を取り入れたり、授業でALTとの会話活動する場をできるだけ増やしたりしていきたい。

【保護者・学校関係者からの意見・要望等】
 保護者や学校運営協議会委員からは、児童は、美しい発音で話すALTの話を楽しんだり、一緒に会話をしたりしながら外国語(英語)を学習できており、ALTと担任との連携もできていたという意見があった。また、多くの児童が、楽しく、意欲的に外国語(英語)の学習ができており、小学校1、2年生から外国語(英語)を学習することに肯定的な意見が多かった。

【考察・今後の展望等】
 本校の多くの児童が、外国語(英語)の学習が好きで、とても意欲的に学習している。今後も引き続き、児童が楽しみながら学べ、しかも、学びが深い外国語(英語)の授業づくりに努めていきたい。